

レジメン名 (治療名)					
ペムブロリズマブ					
癌腫	レジメン (略語)	実施区分	抗がん剤適応区分		
非小細胞肺癌	ペムブロリズマブ	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法	<input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 局所化学療法 <input type="checkbox"/> その他	
投与順	抗がん剤名 (商品名・略称)	1日投与量	投与経路	投与時間	投与日 (day1、8等)
1	ペムブロリズマブ	200mg/body	点滴静注	30分	Day1
1コースの期間 (次コースまでの標準期間)		3週間ごと			
総コース数及び総投与量の限界		PDまで			
プレメディケーション ポストメディケーション		なし			
備考		<p>・ Infusion reaction を起こした際には、次回から投与速度を 50%減速して投与する。また前投薬にクロルフェニラミン 5mg 1A の追加等を検討する。</p> <p>* Infusion reaction を起こした際の対処法</p> <p>軽症～中等症：注入速度を緩める、または中止する。改善しない場合は薬剤投与等の適切な処置を行う。</p> <p>重症：直ちに中止して、適切な処置を行う。</p> <p>・ モニター項目</p> <p>間質性肺炎：胸部 CT の実施、KL-6・SP-D の採血</p> <p>甲状腺機能：TSH、F-T3、F-T4</p> <p>糖尿病：HbA1c、随時血糖</p> <p>・ 遺伝子異常のない PD-L1\geq50%では一次治療、PD-L1\geq1%では二次治療に対して有効性が認められる。</p>			

《投与順》

(1) 生理食塩液	50mL	5分
(2) 生理食塩液	100mL	
ペムブロリズマブ	200mg	30分
(3) 生理食塩液	50mL	5分